



ベートーヴェンの「悲愴」などのCDリリース「原点に戻り」製作されたベーゼンドルファー「軽やかさ、温かさと強さが両立したピアノです」

ベートーヴェンのピアノ・ソナタ第8番「悲愴」やピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタイン」などが収録されたCDを

ナタ第8番「悲愴」やピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタ

イン」などが収録されたCDをこのほどリリースした。昨年11月12日に紀尾井ホールで行われたりサイタルのライブ録音。これは2019年に久元のために特別に製作されたピアノ、「ベーゼンドルファー280V

アーチ工房の製作者の方々と何度も意見交換を重ねました。ベートーヴェンの時代がそうであったように、かつてはピアノの製作者とピアニストがとても近い存在でした。ベーゼンドルファーは最後までウィーン式アクションにこだわったメカニズムです。軽やかさや温かさなどウインナートーンを守り、一方で大きなホールでオーケストラに埋もれないような強さも兼ね備えた楽器を目指しました

Yuko Hisamoto

東京藝術大を経て同大学院修了。ウィーン放送響、ベルリン・カルテット、読響など内外のオーケストラと多数共演。2011年、世界でも数少ないベーゼンドルファー・アーティストに選出される。イタリア国際モーツアルト音楽祭に度々出演。ブロードウッド(1810年頃)、ブレイエル(1843年製)などを所蔵し、歴史的楽器の演奏・研究にも取り組む。CD16作をリリースし、グラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など高い評価を受ける。新刊《作曲家が愛した楽器からアプローチする演奏法～ベートーヴェン～》など著書多数。国立音楽大学・大学院教授 <http://www.yuko-hisamoto.jp/>

ピアニストの注文に製作者は応え、ピアニストの表現意欲によってピアノは改良されてきた。この「原点に戻ることを実践して作られた、マホガニーの木目が美しい」「280V

C Vienna Concert Pyramid Mahogany」は世界で、アンドラーシュ・シワと久元が所有する2台しかない。

CDに収録されている「悲愴」が作曲されたのは初期の1797年ごろ、「ワルトシュタイン」は1803年から4年。2つの作品が作曲されたピアノは違

い、「ワルトシュタイン」はフランスのエラールのピアノだからこそ可能だった。音域が広がり、足で操作するペダル機能が備わった。

「ベートーヴェンは自然が作曲の原点です。『ワルトシュタイン』は献呈されたワルトシュタイン伯爵に由来していますが、ワルト(Wald'

久元はさまざまな時代と製作者のフォルテピアノ、チエンバロを複数所有している。現代のピアノとは違い、1台1台の個性がはつきりと分かる。

「例えば、ベートーヴェンがブロードウッドで作曲したソナタや、ショパンがブレイエルで演奏した曲などの楽譜には、その楽器の音色や特性を前提にした表現が随所に見られます。それら楽器が教えてくれる多くのことを、現代ピアノで演奏することも、現代ピアノで演奏する際にも生かしていきたいと思つ

てあります」

久元祐子(ピアノ)
ベートーヴェン:ソナタ第8番「悲愴」
第21番「ワルトシュタイン」
久元祐子(ピアノ)
ベートーヴェン:アンダンテ・ファヴォリ
ベートーヴェン:エリーゼのために
チャイコフスキイ:「10月 秋の歌」~「四季」より
グリーグ:「アリエッタ」~「抒情小曲集 第1集」より
ライヴ・レコーディング(2020.11.12 紀尾井ホール)
(マイスター・ミュージック) MM-4092

ベーゼンドルファーで聴く特別講座
作曲家が愛したピアノからアプローチする演奏法
~ベートーヴェン
8月15日(日) 11:30
ワインナートーンの楽しみ方
~ウィーンと作曲家に想いを巡らせて
8月15日(日) 15:30
銀座山野楽器 本店7F イベントスペース JamSpot
講師:久元祐子

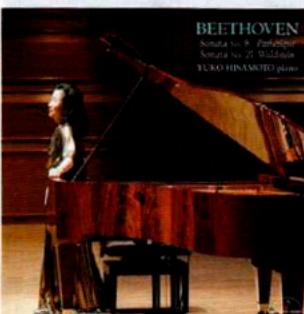
森)とシュタイン(Stein'石)という名前に影響されたのかかもしれません。自然に親しみを持っていたベートーヴェンの気持ちは反映されていると思いま

サートだった。
「ウィーンのベーゼンドルフ

Yuko Hisamoto
東京藝術大を経て同大学院修了。ウィーン放送響、ベルリン・カルテット、読響など内外のオーケストラと多数共演。2011年、世界でも数少ないベーゼンドルファー・アーティストに選出される。イタリア国際モーツアルト音楽祭に度々出演。ブロードウッド(1810年頃)、ブレイエル(1843年製)などを所蔵し、歴史的楽器の演奏・研究にも取り組む。CD16作をリリースし、グラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など高い評価を受ける。新刊《作曲家が愛した楽器からアプローチする演奏法～ベートーヴェン～》など著書多数。国立音楽大学・大学院教授 <http://www.yuko-hisamoto.jp/>

◎ピアノ

久元祐子



ここで聴く□

■CD(写真)
ベートーヴェン:ソナタ第8番「悲愴」
第21番「ワルトシュタイン」

久元祐子(ピアノ)

ベートーヴェン:アンダンテ・ファヴォリ

ベートーヴェン:エリーゼのために

チャイコフスキイ:「10月 秋の歌」~「四季」より
グリーグ:「アリエッタ」~「抒情小曲集 第1集」より
ライヴ・レコーディング(2020.11.12 紀尾井ホール)
(マイスター・ミュージック) MM-4092

ベーゼンドルファーで聴く特別講座

作曲家が愛したピアノからアプローチする演奏法
~ベートーヴェン

8月15日(日) 11:30

ワインナートーンの楽しみ方

~ウィーンと作曲家に想いを巡らせて

8月15日(日) 15:30

銀座山野楽器 本店7F イベントスペース JamSpot
講師:久元祐子